

ホスフィンオキシドによる不斉触媒反応を基軸とする高効率的な分子構築法の開発

小谷 俊介 准教授（熊本大学大学院先導機構 創薬化学分野）

2014年10月23日（木）16:00—17:30

創成科学研究棟3階セミナー室D

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>



有機分子触媒反応は環境調和な反応として近年著しい発展を遂げ、効果的な結合形成と不斉中心の構築が実現されるようになってきている。その中で、演者らは、Lewis塩基としてのホスフィンオキシドの高い活性に注目し、これを基盤とする不斉触媒反応の開発を行ってきた。本講演では、演者らがこれまで行ってきたホスフィンオキシド触媒を活用した有機合成反応とそれを利用した分子構築法に関する最近の成果を紹介する。

問合せ先： 触媒化学研究センター・小笠原 正道 (ogasawar@cat.hokudai.ac.jp・011-706-9154)